

2025 年度 一般社団法人日本疫学会 臨時理事会 議事録	
日時	2025 年(令和 7 年)3 月 17 日(月)10:00-11:30
場 所	Web 開催
出席者	(順不同、敬称略) 理事:玉腰暁子(理事長)、井上真奈美(副理事長)、関根道和(副理事長)、 岡村智教、三宅吉博、曾根博仁、福島若葉、近藤尚己、村上義孝、 井上茂、中田由夫、三浦克之、川崎良、後藤温、寶澤篤、郡山千早 監事:横山徹爾、和田恵子 学会事務局:菊池宏幸(事務局長)、糟谷里美

- 理事会に先立ち、玉腰理事長より、理事・監事 18 名の出席により理事会が成立していることが確認された。

<協議事項>

- 2025 年度第 1 回日本疫学会理事会議事録(案)は承認された。
- 第 9 回日本疫学会定時社員総会議事録(案)は承認された。
- 次期選挙管理委員会について、以下の委員の退任および就任が承認された。
【任 期】2025 年 2 月(社員総会)～2027 年 2 月(社員総会)
【委員長】福田吉治先生(帝京大学、委員長 3 期目)※第 1 回理事会にて承認済
【委 員】(退任)北村文彦先生
(継続)桑原和代先生(慶應義塾大学、4 期目)
(継続)山地太樹先生(国立がん研究センター、2 期目)
(継続)井上悠輔先生(京都大学、2 期目)
(新規)長谷田真帆先生(京都大学)※東京在住
- 疫学専門家認定の付与番号について、井上茂委員長より以下のとおり説明があり、承認された。
【新規】疫学専門家:CE20-001(新規認定年-通し番号)※従来通り
上級疫学専門家:CSE20-001(新規認定年-通し番号)※従来通り
【更新】疫学専門家:CE25-20001(更新認定年-新規認定年+通し番号)
上級疫学専門家:CSE25-20001(更新認定年-新規認定年+通し番号)
なお、上級疫学専門家の更新認定証には、疫学専門家の更新認定番号を併記する。
- 代議員の立候補年齢の上限について、継続審議が行なわれ、60 歳から 62 歳への立候補年齢上限の引き上げが承認された。また、これにともない次のように「代

議員および役員の選任に関する細則」の一部が変更され、2025 年に実施される代議員選挙から施行されることになった。さらに、立候補年齢の上限引き上げとともに、若手の活躍の場を確保する観点からその仕組みを早急に検討・構築していくことになった。

【代議員および役員の選任に関する細則】第 7 条

- (旧) 代議員の被選挙資格を有する者（以下、被選挙権者という）は、代議員任期終了年度において、継続して 4 年以上の正会員であり、かつ選挙管理委員会が定める期日までに会費を全納している正会員とする。但し、入会初年度の会費免除を受けた者は、翌年以降の会費を全納するものとする。なお、代議員選挙が実施される年の 12 月 31 日までに満 61 歳になる者は被選挙権を失う。
- (新) 代議員の被選挙資格を有する者（以下、被選挙権者という）は、代議員任期終了年度において、継続して 4 年以上の正会員であり、かつ選挙管理委員会が定める期日までに会費を全納している正会員とする。但し、入会初年度の会費免除を受けた者は、翌年以降の会費を全納するものとする。なお、代議員選挙が実施される年の 12 月 31 日までに満 63 歳になる者は被選挙権を失う。

<報告事項>

1. 玉腰理事長から次の報告があった。
 - 日本医学会 「日本医学会 COI 管理ガイドライン（一部改定案）」（論文投稿における COI 手続きの簡略化について）
 - ➡ 編集委員長、COI 委員会 承諾 ➡ 3/7 了承の回答済み
 - 日本動脈硬化学会 2022 年度の日本医学会連合の領域横断的連携活動事業（TEAM 事業）「動脈硬化性疾患（ASCVD）予防および治療を目標とし、メタボリックシンドローム・脂質異常症に対して日本食パターンを基にした生活習慣改善の周知普及」のテキスト（案）について
 - ➡ 理事会 ML にてご意見伺い（3/11） ➡ 3/14 回答済み
2. 第 37 回日本疫学会学術総会の井上真奈美大会長より、運営委託業者の選定について次の報告があった。

第 37 回日本疫学会学術総会 運営委託業者選定に関する公募を行なった結果、これまでの様々な学術集会の運営実績や多様な業務への対応力などを総合的に鑑み、[株式会社 勁草書房] に委託することになった。

以上